



コンサート開催に尽力した同会副会長の名郷根雅史さん  
(写真中央)

## 育ったふるさとに記念を ふるさと矢巾会記念事業を開催

矢巾を離れて暮らす町出身者で構成されるふるさと矢巾会（高橋大新会長）は、11月30日に「ふるさと矢巾会設立30年記念植樹式」を役場庁舎前で行いました。

この日植樹したのは「伽羅木<sup>きやろぼく</sup>」で、高橋会長は「生まれ育ったふるさとに何か記念を残したい」と思い企画した。植樹した木は会員が矢巾に戻った際にぜひ立ち寄ってほしい」とふるさとへの思いを話しました。

また、同日、ふるさとへの恩返し「ふれあいコンサート」を開催し、3年連続紅白歌合戦への出場が決まった三山ひろしさんや、松前ひろ子さんなどの演歌歌手がごぶしのきいた歌を披露しました。

# まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、  
楽しい情報をお寄せください。  
役場企画財政課  
(☎ 611-2724)



伽羅木を植樹する高橋会長(写真手前)と高橋町長(写真奥)

## 東北大会での金賞受賞を感謝 煙小吹奏楽部によるコンサート



練習の成果を観客に披露する吹奏楽部の皆さん

11月18日、煙山小学校（菅原文彦校長）吹奏楽部は田園ホールでメモリアルコンサートを開催し、家族や地域の皆さん約400人が鑑賞しました。

部員たちはアニメや映画などの主題歌を発表し、客席にメッセージが書かれた紙飛行機を飛ばすなど楽しい演出を披露しました。東北大会で金賞を受賞した『微笑みの国・セレクション』の演奏では、部員たちが奏でる音色に聞き惚れる観客の姿がありました。

これは、9月に開催された全日本吹奏楽コンクール第60回大会で金賞受賞を記念し企画。同校吹奏楽部は、支えてくれた地域の皆さんに感謝を伝える楽しいステージを披露しました。



動きのある演奏で観客を楽しませる  
部員たち



### 南昌コミュニティーセンター地鎮祭

南昌行政区に新しく建築するコミュニティーセンターの地鎮祭が11月15日、南昌の現地で行われ関係者28人が出席。高橋町長らがくわ入れを行い、12月の開館を目指して、工事の安全を祈願しました。



### 大爆笑！歳末助け合い演芸会

12月10日、町連合婦人会主催の歳末助け合い演芸会が田園ホールで開催され667人が来場。各支部がユーモアあふれる出し物を披露したほか、トリオ・ラ・ミュージズのプチコンサートも開催されました。



### 災害廃棄物処理に関する協定締結

町と一般社団法人岩手県産業廃棄物協会県央支部(藤原正基支部長)、盛岡・紫波地区環境施設組合は12月4日、災害廃棄物の処理に関する協定を締結。この協定で災害廃棄物の処理をより適正かつ迅速に行います。



川村前町長に感謝状を渡す高橋町長

町は、11月23日に「矢幅駅西地区土地区画整理事業竣工祝賀会」を町公民館で開催し、参加した事業関係者約120人は、事業完了を喜びました。

高橋町長は、事業推進に尽力した皆さんに感謝状を贈呈し、川村光朗前矢巾町長は「在職時は財源確保のため、整理地内にある保留地の販売をした」と当時を振り返り、高橋徹矢幅駅西地区土地区画整理審議会会長は「事業竣工が今後のまちづくりの原動力になってほしい」と期待を込めました。

この事業は駅西地区の住環境整備のため、平成16年2月に開始し、13年にわたる長期事業でした。

13年の長期事業が無事終わる  
駅西地区区画整理事業竣工祝賀会



百歳を記念し皆さんで記念撮影

南昌行政区の戸塚はなさんが11月22日に百歳を迎え、老人保健施設敬愛荘で祝いの会を開催しました。ご家族や施設職員、利用者約20人が集まり、高橋町長から花束とお祝い状を手渡されました。

戸塚さんは城内出身で、子4人、孫8人、ひ孫4人に恵まれ、さんさ踊りが大好きで、施設の皆さんに踊りを披露していたとのこと。戸塚さんは「おかげさまで百歳を迎えることができました。皆さんが誕生日を覚えていてくれてうれしい」と喜んでいました。

なお、町内で百歳以上の町民は10人になりました。

戸塚はなさんが百歳  
高橋町長が長寿をお祝い